

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 幸作成日: 令和 3 年 4 月 8 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ禍で、会議の開催が難しい状況が続いているが、参加委員との関係が継続できるような手立てを考え、新しい運営推進会議の在り方を検討していく。	ホームからの報告を受けた参加委員からの質問や意見、情報等を返信してもらい、出された意見等を基に議事録を作成して各委員に送付する等、双方向的なやり取りを記録に残していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	職員一人ひとりに合った指導を行っていく。	職員一人ひとりと定期的に面談を行い、それぞれの得意、不得意、不安に思っていることや、これからの希望や目標等を聴き取り、研修の受講や資格の取得等、一人ひとりに合った教育に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。